

# かけはし通信 NO.13

## 本年度半年が経ちました

第10期校友会会長

木戸武宣



梅雨が明けて本格的な夏がやってきました。年々暑さが身にしみます。一年の折り返し地点ですが、月日の経つのが早いですね。

校友会は、5月総会の後「健康体操」を実施しました。「今の元気を維持しましょう」がテーマでした。お招きした講師は、与野在住で、各地で体操教室を実施している人気インストラクターです。人材バンクに登録していました。

さて本年11月9日実施予定の「生き生きセカンドステージ」は、人材バンクと人材センターと校友会連合会が提携した、市長肝いりのイベントです。

シニアユニバーシティ校友会員の方は勿論、そうでない方も含め積極的に社会参加してほしいというメッセージです。浦和コミュニティセンターの多目的ホールで、県親善大使の吉武まつこコンサート、オリンピック銀メダリスト君原健二さんの講演、京極加津恵の民謡が予定されています。10階の他の会場では、人材バンクと人材センターの事業内容の紹介と登録の呼び掛けが行われます。この行事の中心は連合会で、実行委員会の中枢を担っています。9月には、プログラムができ、具体的な案内がされて、実行と参加の要請がある予定です。

9月9日全員集会と講演会。講演は「介護」の予定です。班交流会の様子も発表していただく予定です。

11月16日北協演芸会。歌と踊りで参加予定。詳細は、9月の全員集会です。

12月2日北協ボウリング大会。実績のある方を中心に入選中。目下2連勝中、3連勝がかかっています。

1月以降の予定については、別途ご案内することにします。

新体制でスタートして、両副会長はじめ理事の皆さんのおかげでここまでやってこられました。会員の皆さんのご協力にも感謝します。



## 平成28年度 北浦和校第10期校友会 理事・監事

会長・企画部長	木戸 武宣	5班		
副会長・総務部長	池田 善四郎	6班		
副会長・演芸担当	長町 園枝	フォークダンス部 (3班)		
総務副部長	茂林 和子	11班	企画北協行事担当	畑中 数雄 ハイキング部(2班)
総務副部長	菊地 幸平	カラオケ部(4班)	企画北協行事担当	野口 雅央 10班
総務会計担当	大出 洋子	4班	企画副部長	伊藤 昭子 9班
総務会計担当	中辻 静枝	2班	企画副部長	田中 和雄 ゴルフ部(4班)
総務書記担当	大場 サヨ子	花散策部(8班)	企画理事	小森 光夫 史跡ふれあい会(新1班)
総務書記担当	佐藤 恵美子	8班	企画理事	関根 敏江 3班
総務広報担当	石井 正雄	指名(新1班)	企画理事	加藤 房子 1班
総務広報担当	片岡 恭子	指名(12班)	企画理事	大山 容正 12班
監事	浅田 良一	指名(3班)		
監事	山口 草平	指名(12班)		





## 総務の役割

副会長兼総務部長 池田善四郎

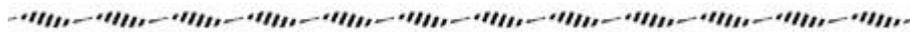
10期校友会の広報部を編入した、総務部長兼副会長の重責を背負う事になり、他にもっと適任者がおられたのではないかと思いつつ、自己能力の限界を感じながら、皆様のご協力を頂いて頑張っています。

少ない予算の中ですので、無料で使用できる会場探しを重点にしていますが、現実には交通に便利な場所は各団体の申し込みが多く、抽選ですので日程との関係でとれないときには、なるべく安く使用できる公共施設を探しています。年々シニアの団体は増えてゆく傾向にありますので、年間計画の会場探しが一番のネックかと感じています。

茂林・菊地両氏に副部長として何かと補佐して頂き、大出・中辻両氏に会計全般、大場・佐藤両氏に書記全般、石井・片岡両氏に広報誌「かけはし通信」発行全般、と総務部の全員にそれぞれの役割分担で、ご協力を頂いています。

現在の総務の役割としては、広報も含まれていますので、校友会の情報の伝達が重要と考えています。班長さんへ添付メール及びFAXを送信して、班の皆さんにご連絡をお願いしています。一方「10期ホームページ」にも同時に掲載して、素早く皆さんへお知らせが出来るよう努力しています。そして、難しい事ですが多くの校友会の皆さんが参加したくなるような企画も大切と思っています。それには皆さんからの知恵と協力が必要かと思えます。

私自身の欠点は労力は惜しみなく提供出来るのですが、肝心の知恵がありません。皆さんに知恵を出して頂いて、楽しいより有意義な校友会になるよう期待しています。そして今迄お骨折り頂きました多くの役員諸氏に感謝をし、今年度木戸会長に協力して校友会の維持発展に微力ですが頑張っていきたいと思っていますので、よろしくお願い致します。



## 浦和おどり

副会長（演芸担当） 長町 園枝



いつも、何も気にせず出場していた「浦和おどり」、今年は40回と大きな節目を迎える。

ふと、・・・どんな発端で始まったのか気になり、緑区の支所の窓口の人に聞いてみた。すぐに調べてくれて、大宮にある「さいたま国際観光協会」が担当と教えて下さった。

昭和51年に観光協会が設立されて、昭和52年8月に「第一回浦和おどり」が開催された。

その頃は、2日間に渡り盛大だったそうだ。

そして、平成8年から1日になり、平成11年に小学生の金管バンドや、音楽隊が加わり現在に至るとの事でした。

その中、北浦和校協議会連は100名以上の参加人数で、平均年齢72歳、若くて元気なシニア隊、久保会長の掛け声に合わせて、一斉にスタートした。4回の練習の成果を本番で発揮出来たのではと思う。

おどりを指導して下さった佐藤邦子さん本当にお疲れ様でした。また、踊り手の皆さん、荷物を持って応援して下さいましたサポート隊の皆様、感謝・感謝。ありがとうございました。

来年も元気におどれる事を祈って！。

## めまい

1班 班長 加藤 房子



今年の1月29日、この日は1班の食事会の日でした。

食事も終わり、バスから下りて目の前のスーパーへ入った瞬間でした。突然の目眩、ふらつき、吐き気、夢中で階段の手すりにつかまりました。近くの方が気付いて下さり、私は其のまま救急病院へ運ばれたのです。さまざまな検査の結果異常なし。しかし、それから同じ発作が数回おきました。

内科は勿論、耳鼻科、脳外科へも行きましたが異常なし。唯、行きつけの鍼灸の先生に「どうしたの後頭部と肩が凄くこってますよ」と言われました。当時私は、パソコンのゲームに夢中になり、目はショボショボ天井が白くかすんで見える様な日々だったので、これだと思い当たりました。

でも鍼のお陰で「こり」もすっかり治り元の生活が戻ってきました。

ところが、4月27日史跡の会で行った上野の国際子ども図書館で、又たおれたのです。シニアの方のお世話で2時間近く休憩室のベッドに横になり、ようやく帰宅出来ました。それからは、恐くて1人で外出が出来なくなりました。

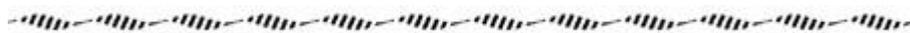
「少しは外に出なければ足が弱ってしまうよ」と言われても駄目なのです。

「異常なし」と言われても度々起きる目まい。あちこちの医者を渡り歩き最終的に行った大きな病院の先生は（あとで調べたら神経内科の部長さんでした）、私を1目見るなり「目眩の病気の人には見えません。薬も必要ないです」と実に明快な診断、自律神経失調症と言う病気はないそうです、強いて言えば不定愁訴でしょう。

すっかり気分が晴れました。この一言で嘘の様に元気になったのです。

「良かったねもう心配することは何もないからね」とやさしく言ってくれた息子には、恥かしくてあわせる顔もなし、嫁さん達や孫からも次々とラインが入り「安心しました」とのメール、「これからは頑張りすぎず、気を使いすぎず、ゆったりで良いのよ」と、娘からの厳しい一言。

それにしても、家族全員を巻き込んだあの騒ぎは一体何だったのでしょうか。今は、十年来続いているプールでの水中歩行、その中に出掛けてみようかと思っています。



## みのむし会

2班 班長 中辻静枝

2班は、現在男性2名、女性4名の6名です。2ヶ月に1回2班で、校友会を辞められた方たちと一緒に、「みのむし会」という名前をつけて食事会を続けています。この食事会では、毎回当番制で決められた幹事さんがテーマを決めてきて、その事について各自3分間スピーチをしています。

たとえば、私の旅行のお勧めスポット、変な話、泣ける話、笑える話、驚いた話、ある時は、長生きに募る不安、心配事、病気のことなど深刻なテーマになることもあります。短かったり、長すぎたり色々ですが皆、耳を傾けて聞いてくれます。

そして楽しい食事会の後は、有志でカラオケに行きます。歌の上手な人が多く、中には身振り手振りで歌って踊って皆を楽しませてくれる人もいます。

最後は全員起立して、青春時代を思い起こしながら青い山脈を合唱し解散となります。シニア大学に入学して7年目を迎えましたが、校友会活動を通じて沢山の方々と知り合いになれ、多くを学ぶことが出来ました。

段々高齢になってきましたが、これからは皆元気でこの会がずっと続く事を願っております。



# 今思うこと

3班 班長 関根敏江

一通は21年度さいたま市シエアユニバーシティ応募者抽選結果、北浦和校定員144名、応募者数201名 貴殿のご期待に添えず、選に漏れました、との知らせ、もう一通は22年度北浦和校入学の決定と入学式の日時、場所、これからの講義日程の内容の知らせです。

まさに一年間待つての10期入学、第1回授業、5月18日(火)オリエンテーションで私は3班に決まり 大学、大学院、校友会活動、クラブ活動と多いに学び、楽しみ、沢山の方々に出会い、夢のような6年があつと言う間に過ぎ去っていきました。

3班のメンバーは男性3名、女性6名、明るくチャーミング、個性豊、心に秘めた光るものをそれぞれ皆が持つており、その中から何かを学び取ろうと思う 意欲がむんむん・・・

それが魅力的、ひとたび集まり 美味しいお酒が入ると、ワイワイ、ガヤ ガヤうるさい!! でも楽しい!! もしも過去のひとつでも違っていたら、10期の皆さんや3班のメンバーにも出会っていなかったでしょう!

今年、班長の役を頂き、今まで6年間楽しく有意義に過ごしてこれたのも、沢山の方々のご尽力のお陰様……。感謝の念でいっぱいです。年を重ね無理のきかない事も多くなってきましたが、笑顔で精いっぱい皆さんのお役に立たせていただき たいと思つています。



## 4班活動

4班 班長 大出洋子

6月10日、今年初めての活動日で、南浦和駅武蔵野線ホーム10時集合、都立水元公園に行った。

先ずは公園近くにある、あらゆる願い事を聞いて下さり、願かけする時は地蔵尊を縛り、願い叶えば縄どきをするという業平山南蔵院の「しばられ地蔵」に参り、健康を願い縄をしっかり縛ってきた。像高1メートル程の石の地蔵尊は、何百人もの願いを秘めて、縛られ姿が見えない程でした。

4～5分歩き水元公園です。眼の前に広がる沢山の花菖蒲は色どりも豊かで約100品種、14000株、20万本の花が次々に咲くそうで今、正に見頃で圧倒されました。

花の周りの木陰に陣をとり、みんなでお弁当を楽しく食べ、又花の中の小道を歩き大輪の花を堪能しました。菖蒲祭りの期間内でしたが、丁度イベントの無い日でしたので、来園者は少なく、広い公園をゆったり散策することが出来ました。花、木立、水面、真っ青の空、真っ白い雲、水面より時折吹いてくる、涼しいさわやかな風は気持ちよく、どこを見ても素晴らしい景色でした。

帰り道足をのばして柴又帝釈天へ、ここは水元公園とは違い蒸し暑く、皆少々疲れ気味、かき氷などを食べひと休み、柴又を後にしました。京成に乗り日暮里そして4時過ぎ蕨にて解散。楽しい班活動でした。



## 1 班 5 班の交流会

5 班 木戸武宣

早くも班を結成してから6年の年月が経ちました。当初11名でスタートしましたが、2年目に4名が抜けて、東浦和の2名が加わり、そのまま9名で班が成り立っています。現在は、隔月持ち回り幹事で班活動を行っています。次第に活動範囲が狭くなり近場の食事が多くなりました。以前は落語や絵画展で、上野新宿まで出かけましたが、体調の良くない方がいるせいでもあります。

7月21日轡田講演会の後1班と5班の班交流会が実施されました。今回の班交流会は、マンネリ打破をもってこいの企画です。我が班と新生1班が交流し新鮮な気分を味わいました。新1班は、7班と交流してできた班で、交流会が初めての会合になったそうです。

会は、石井さんの司会で型どおり自己紹介から始まり、和やかな会話が続く中創作料理が次々に出てきて胃袋も満足しました。難しい病気から復帰された方がいて、復帰の喜びと、みなさんと再会できた喜びが語られ、そのスピーチには感動しました。そしてみなさんで心から祝福と喜びを共にしました。私たちの年代になると、いつどんな病気が勃発するかわかりません。一病息災で、日頃から気を付けていることで長生きできることもあるでしょう。一期一会を大事にしていきたいと思いました。

1班と7班は、以前にも行動を共にしていたことがあり、今後もスムーズに活動できそうでした。班の合併は、班どうしの相性の問題があって微妙ですが、今回は杞憂でした。5班は、体調不良の人がいて欠席が多く1班に迷惑をおかけしました。次回はもっと多くの参加が見込めるでしょう。

本格的な雨の日で大変でしたが、世話を焼いてくださいました石井さんと高石さんにこころから感謝します。

今回は、連絡のミスがありまして私木戸が、班長の高石さんに代わり班の紹介がてら交流会の様子を報告しました。

画や、3次元で復元された壁画等を鑑賞しました。



## 8 班班活動について

8 班班長

佐藤恵美子

今年度8班班長になりました。大役にナーバスになっています。始まった時は確か11名と記憶していますが、7年目は5名です。私の他の4名の班員の方達は、交友会活動にとっても協力的で、班長として助かっています。迅速な対応で、スムーズに運んでいます。

5人ということで、今年の班活動は一人一回ずつの御当番で、5回行うことにしました。

4月は上野公園です。4月9日、御花見は少し終りかけて華吹雪でした。が、若々しい新緑の元御散歩です。普段足を踏み入れる事のない、「子供国際図書館」「東京芸術大学の美術館」を見学して、教養を高めて参りました。

6月は鎌倉散策です。6月12日「明月院」にて紫陽花の観賞です。梅雨の季節ですから、本当は小雨ぐらいを期待してたのに、あいにくの日本晴れでした。鎌倉はいつの季節でも楽しめますね。

9月、11月、2月に次回を計画しています。皆様、知恵を絞って考えているようです。とても楽しみにしています。

今まで、シニア大学で、随分楽しませていただきました。想いがけなく沢山のお友達も出来、旅行までも連れて行ってもらい、充実した老後をすごしています。

これからも、益々の発展と、私に出来ることがありましたら、協力していきたいと思っています。



## 6 班の活動 班長 池田善四郎

6 班では 1 月 12 日（火）新都心中華料理店での新年会を皮切りに、2 月パルコでの食事会、3 月 31 日（木）「幸手権現堂公園桜堤」での花見、4 月パルコでの食事会、5 月 24 日（火）「東京芸術大学アフガニスタン特別企画展」鑑賞と上野公園散策、6 月パルコでの食事会と、毎偶数月第二火曜日にパルコでの食事会を実施、毎奇数月には、幹事役を当番制で交代で、外歩きを計画実施しています。

現在 6 班は 8 名ですが、みんな元気で班活動及びクラブ活動に参加し楽しんでます。

3 月の花見は好天に恵まれ、菜の花は満開・桜も 7 分咲き、桜花の下での宴会昼食は美味しかった。

5 月 24 日の時は、「生誕 300 年記念若冲展」鑑賞が目的でしたが、「若冲展」最終日であったために凄い人で、チケット購入も長い行列、その後の入場に 120 分待ちの長い行列に、相談の結果断念、「アフガニスタン特別企画展」に変更、内戦の混乱で、タリバンによって破壊されたバーミヤン大仏壁画や、3 次元で復元された壁画等を鑑賞しました。



## 9 班はお風呂好き？

9 班 班長 伊藤 昭子

今期に入っての活動

- 4月 北浦和「小春日和」 お風呂と食事会 **カラヴァッジョ展と焼き鳥飲み会**
- 6月 桜環境センター余熱体験施設 お風呂、カラオケ他
- 7月 6月と同じ

なんと、4ヶ月のうち、もう3回もお風呂に行っています。9班はお風呂好きなんですか？調べてみると、入学2年目の冬には、班を越えた希望者で、温泉に行っています。この会は、今も毎年続けていますし、忘年会を日帰り温泉でやったこともありました。

ゆっくり入浴、お喋りと食事、カラオケ。顔も心も素顔でゆっくり過ごします。お風呂の中で他の方達との情報交換（旅、温泉、健康、病院の話 e t c . . ）も貴重！次の行事のヒントとなる事もあります。学習材料もたくさんあります。『裸の付き合い』、『人間、産まれた時は皆、裸』。とても感慨深い時間です。

まだまだ、お風呂は続きます。月1回の恒例行事とし、9月、10月、11月. . . と。班を越え、オープン参加で予定しています。

10班と11班は時折、合同で昼食・見学会を開く。6月22日は、最近リニューアル・オープンした東京・愛宕山のNHK放送博物館を訪ねた。付近に詳しい山内忠義氏の発案である。参加者は11人（男性3人）。

放送博物館は、NHKのラジオ、テレビ放送が始まって以来の貴重な資料約3万件超が収められている現代史の宝庫である。

ラ・テ放送の歴史、連続ドラマ、紅白歌合戦、登場した人気アナウンサーたち、その時々々の重大ニュースと茶の間でおなじみの物がずらりとそろっている。

売り物の一つは、太平洋戦争終結時の天皇の肉声を伝える「玉音放送」だ。「堪え難きを堪え忍び難きを忍び」の文句を知っている人も多だろう。

小学校1年の時だから、なんのこともさっぱり分からなかった。これが文字付きで、何度でも聞けるのだから有難い。文字付きでも分からない所が多いのだから、当時の性能の悪いラジオではよく理解できなかったのは当然だ。

帰って、「you tube」で「玉音放送」を開いてみると、音ばかりでなく、その意味も詳しく説明されていて、パソコンの威力を思い知った。

この博物館は、愛宕神社と地続きになっている。愛宕山の山頂にあり、高さ26m。これで天然の山としては23区内で最高峰だということから驚く。

その正面の男坂は石で86段。四国・丸亀藩の藩士曲垣平九郎が、将軍家光の呼びかけに応じ、馬で駆け上り、咲いていた梅を手折って将軍に捧げた。これで「馬術の名人」として全国に知られたので、「出世の階段」の名が残る。

この神社はまた、桜田門外で井伊直弼を暗殺した水戸藩の浪士たちが成功を祈願して現場に向かったことでも知られ、記念碑が建てられている。たまに東京に出ると頭の体操になることが多い。



## 今の思い

11班 富田 利子

70歳近くになるとあちこちの友人から、自分史または趣味の句集が贈られてきて、読み切れないほどの数になってしまった。

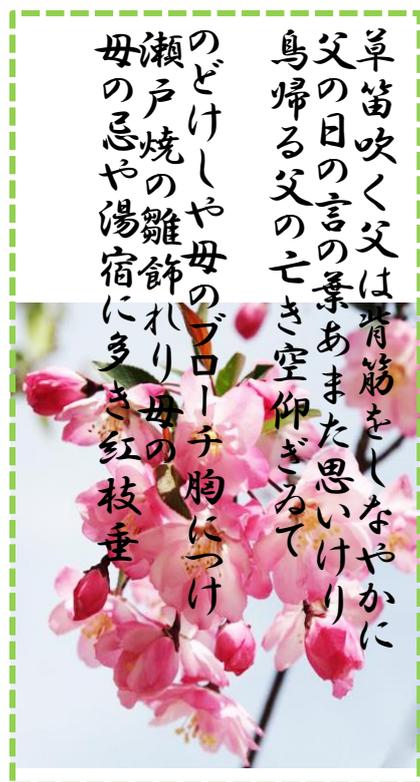
さて、私はこれまで今何か語るものはあるのか、ある雨の日に考えてみたら何も無いことに気がついた。父の事、母の事が頭に浮かぶばかりである。

そして、古典講座を受講することで気付いたことがあった。「源氏物語」を担当した講師は、縁と制約の意味を教えてくれた。若い時に深く学習していればもっと別の生き方のヒントになっていたと思い、自分の未熟さにはっとした。

私の晩学のひとつは、傾聴ボランティアの講座を受講して、施設などに行き活動していることである。

傾聴して、先輩からは沢山の事を学ぶことで相互が笑顔となれる。今後も父や母の沢山の愛を思い起こしながら続けていきたいと思う。

父と母への句を記し今さらながら感謝の意を込めて……。



男子3名 女子5名 計8名ですが常時は5名か6名の参加で月当番は回り持ち、10期の催しのある月の班活動はお休み。2月は鴻巣の「グリコ工場」と鴻巣駅隣接ビルの「数えられない数のお雛様達のピラミッド展示」を見学、5月午久大仏はギネスブック公認、青銅製の大仏。地上高120m。高さにひかれて参加者6人。駅から大仏さん迄、平日は5往復しかないバス35分670円。大仏内部は縦中心部に、階段とエレベーター室、1階は入口とエレベーター室、2階に77の写経席(般若心境でない経)、3階は戒名(7枚)を内蔵する約3400体の仏像。1体の使用料 小は30万円、大は100万円の“まばゆい”黄金の仏様がぐるり一周安置。4階5階(80m~85m)は、仏



舎利(釈迦の骨)が安置され、御釈迦様の生涯

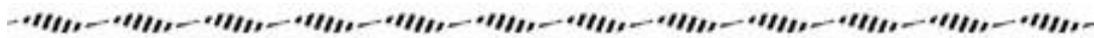
展示があり、小窓が四方にあり(前は胸のあたり)天气が良いとスカイツリーや富士山が見えるそうです。大仏運営は台東区西浅草にある「浄土真宗東本願寺派 本山 東本願寺」(昭和63年京都の通称「東本願寺」(真宗大谷派真宗本廟)から離脱し結成。)

7月から第1水曜日が例会。7月当番は浅草寺北隣の浅草寺病院生まれの山口さん、毎回私たちの知らない下町をワクワク散歩、今回はニュースでよく聞く「入谷の朝顔市」へ。安産・子育ての「鬼子母神」を祭るために真源寺(下谷1-12-26)を1659年日融が建立(法華宗本門流)の門前市。朝顔のほとんどは、五本の支柱に巻きつけられた『あんどんづくり』。『団十郎』という品種が目立ちました。そして下町散歩は「子規庵」根岸2-5-11 『吾輩は猫である』の挿絵の画家&書家「中村不折」旧宅(書道博物館)根岸2-10-12。「三平記念館」根岸2-10-4の前だけ通って、1軒しか残ってない駄菓子問屋の「大屋商店」日暮里駅東口正面

地上高 120m  
 総重量 4,000 t  
 左手のひら 18m  
 目の長さ 2.5m  
 鼻の高さ 1.2m  
 口の長さ 4.0m  
 耳の長さ 10m  
 顔の大きさ 20m  
 工事期間 10年間  
 工事完成 平成4年11月



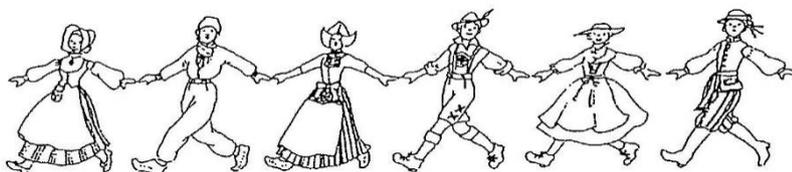
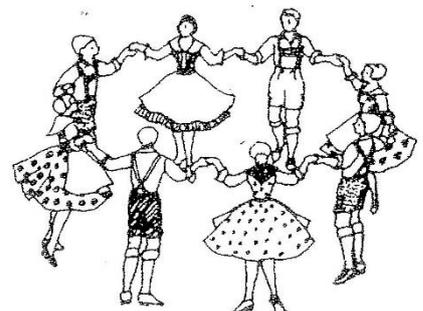
面「ステーションガーデンタワー」2階。一番楽しかったのは昔懐かしい駄菓子屋さん?!!



フォークダンス部

部長 長町 園枝

4月から3ヶ月間、月1回の集いでした。来て頂いた方々と楽しく、ステップを踏みましたが、9月から来年2月までは、演芸会の練習場所になるため、フォークダンス部は休部させていただきます。よろしくお願いします。



## カラオケ部の活動

部長 菊地幸平

男女各7名、ある時期迄は紳士・淑女と自負していたであろう14名の熟年達が毎月第4火曜日の午後1時、カラオケボックスに集まり4時間に亘り自慢の喉を披露している。もしかすると自己満足の境地かな〜？。

一人4曲を予定していますが、全員が揃った場合4曲を全部歌う事は難しい時も有り4曲目は2番でカットするかデュエットに変えるか等で悩む事もあります。カラオケ教室で習っている新曲を意欲的に取り入れたり、CD等で勉強して歌ったりと人それぞれの方法で歌を楽しんでいます。

私は歌謡番組はほとんど見ないので新曲は中々覚えられず、少し酒を飲んで喉を滑らかにして昔の歌を中心にほぼ演歌を歌っています。酒の量と共に喉の調子が良くなるのか(?) 3曲目、4曲目と段々いい感じで歌っている様な気がします。

昨年の6月迄約3年間、指定した男性歌手、女性歌手の曲を月毎に交互に選んで一曲は歌うと云う企画も有りました。歌手によっては自分の得意なジャンルとの違いで難しい面も有りましたが皆さん果敢にチャレンジしていました。さすがにカラオケ部の一員だと感心しました。

その後は元に戻り自由に好きな歌を歌っています。2曲目が終了すると連絡事項に入り次回の例会日の確認等話し合いの時間となります。ひと休みの感じです。大きな声を出して歌う事は健康にも良いしお互いにエールを送ることで絆が増します。和気あいの雰囲気は気持ちの良いものです。

また部員同志の友好を更に深める目的も有り7月は暑気払い、12月は忘年会を行っています。5年間に亘り素晴らしい友好的な場を培ってきた前部長の藤木さん、前副部長の山内さん・大久保さんに感謝すると共にこれからも継承して楽しく愉快的な時を過ごす事を第1モットーに例会を続けて行きたいと願っています。毎度の事ながら例会の最後は恒例の「青い山脈」を全員で手を繋ぎ輪になって腕を振り声高らかに歌ってお開きです。



# ハイキングクラブ「こまくさ」かつどう

深石 秀義

ハイキングクラブの活動も平成22年7月第1回の高尾山ハイキングから平成28年7月の碓氷峠ハイキングで62回目となりました。その間、東日本大震災や雨の為、中止になったことも幾度か有りました。メンバーも一時は30名いましたが創部6年の現在は18名になり会員の皆さんが体力の減退を感じて来ているようで最近のハイキングでは山は無理と言われる人も増えてきているので多くの方が参加出来るような場所を計画しています。ハイキングクラブのメンバーは衰えて来ましたが口と胃袋が元気です。何時も慰労会は最高に楽しんでいきます。



入部大歓迎

58回28年3月新宿から四谷都内ハイク



59回28年4月 秩父美の山ハイキング

62回28年7月霧雨の群馬碓氷峠  
ハイキング





## 編集後記

「かけはし通信 NO.13」発行に当たり原稿受け取りを担当、7月末締切で受け取った原稿は5つの班と2つの部で半分にも満たない状態でした。

池田部長の努力で8月8日第1回編集会議には発行に必要な原稿がそろいホッとしました。様々な形で原稿が送られ「かけはし通信」に仕上げていく、池田部長と片岡さんの編集作業を見ていると手を出す場面がなく、ただ感心するばかりです。

広報担当の一員として少しでも参加できるように努力していきたいと思います。

編集委員 石井 正雄

「かけはし通信 NO.13」ページの配置は池田部長。私は文の段落修正担当、いただいた原稿の「書式」を全てクリアして「かけはし通信」書式にするだけ。

★フォントは「HG 丸ゴシック M-PRO」★文字サイズは「11 ポイント（3.85mm）」

（「ポイント」という単位は印刷物に使う文字の大きさの単位で、「1 ポイント」は1インチの72分の1。

「1インチ」=25.4mm、「1ポイント」は、 $25.4\text{mm} \div 72 = 0.35\text{mm}$  従って「11ポイントの文字」は  $0.35\text{mm} \times 11 = 3.85\text{mm}$ ）

★行間の調整（広く&狭く）・・・これが私の主な担当

仕事の道具は「ホーム」→「段落」。この「段落」ボックスを使って全て調整しました。

★写真の挿入は「書式」で「文字と写真の関係」を「文字列四角」か「外周」を選択。

池田部長さんに寄せられた原稿は「かけはし通信」書式でいただきました。ベテラン部長の池田さん、まじめな石井さん、気ままな私をのびのびとやらせていただき感謝です。原稿をくださった皆様有難うございました。

編集委員 片岡 恭子

10期校友会広報誌「かけはし通信 NO.13」が皆様のご協力を頂いて、ここに発行出来ました事厚く御礼申し上げます。

今年も前年同様カラー印刷で、年2回発行予定で、第1回は9月の全員集會に合わせて発行、全部の班及び全部のクラブに原稿の依頼を、理事会および総會においても総會資料の10ページに掲載して、お願いして参りました。

広報部が今年度、総務部に繰り入れられた事もあり、広報の宣伝活動が例年より少なかった事も影響して、全クラブのご協力が得られなかった事が少し残念でした。

役員・班長・部長各位に原稿提出のご負担をお掛けしたにも拘らず、ご協力頂きました事感謝申し上げます。

第2回目「かけはし通信 NO.14」は、校友会全体の活動を中心にして編集、班およびクラブからの原稿は任意として、年度末発行予定でいます。

編集委員 池田善四郎